

前日の市況と本日の見通し

21日の東京市場では、日経平均株価は前日比37円高の20,347円と小幅ながら4営業日続伸となった。前日の米FOMCでは10月からの資産縮小開始と、年内1回の利上げ見通しが示され、債券利回りの上昇とともに円安ドル高が進行しており、輸出関連株や金融株を中心に物色された。日経平均株価は一時前日比170円高まで上昇したが、後場に入ると利益確定売りの動きが強まり、値上がり幅は縮小した。なお、日銀の金融政策決定会合は現状維持となり、市場への影響は限定的だった。東証1部の売買代金は2兆8,207億円と活況な水準を持続した。業種別TOPIX株価指数は33業種中、鉱業や不動産業、海運業、銀行業など19業種が上昇し、鉄鋼やその他製品、非鉄金属など14業種が下落した。

東証1部の売買代金トップは任天堂(7974)だったが、2.6%安と反落。ソフトバンク(9984)も0.9%下落した。一方、三菱UFJ(8306)やトヨタ自動車(7203)、三井住友FG(8316)など他の上位銘柄は小幅高と、前日とは逆の動きとなった。個別では、18年3月期の業績予想を上方修正したレオン自動機(6272)が12.5%上昇。有機EL関連としての思惑から芝浦メカトロニクス(6590)も10.1%上昇した。一方、18年5月期第1四半期の業績を発表したクスリアオキ(3549)は実質増益だったものの、期待感が高かったようで7.0%下落。アマゾンジャパンが法人・個人事業主向けのECサービスを開始すると発表したことで影響が懸念されたMonotaRO(3064)も6.5%下落した。

新興市場では、日経ジャスダック平均が0.19%、マザーズ指数も1.08%反発した。ジャスダック市場の売買代金トップは明豊エンタープライズ(8927)だったが、前場に一時ストップ高まで買われたものの、後場は軟調となり5.6%下落した。前日上場のニーズウェル(3992)も前場は初値を上回る水準まで上昇したが、終値は4.7%下落した。マザーズ市場売買代金トップはそーせい(4565)で4.8%上昇。2位のドリコム(3793)は、バンダイナムコ(7832)と共同設立した運営会社で新作を発表したが、材料出尽くしとの見方から3.0%下落した。

21日の米国市場では、NYダウ平均は53ドル安の22,359ドルと10営業日ぶりに下落した。FOMCで年内の利上げ見通しが示されたことがやや警戒されたほか、7営業日連続して最高値を更新していたこともあり、利益確定売りが出やすかった。債券利回り上昇で金融株が続伸したほか、ボーイングやホームデポなども上昇した。一方、アップルは腕時計型端末「アップルウォッチ」の新モデルに不具合があるとして続落。エヌビディアやテスラなど足元で上昇していた銘柄も売られ、NASDAQ総合指数は0.51%下落し、S&P500指数も0.3%下落した。

22日の東京市場は揉み合いとなりそうだ。前日の米国株が利益確定売りで反落しており、日経平均が年初来高値を更新している日本株でも利益確定売りの動きが強まりそうだ。もっとも、日米の金融政策の方向性が明確となり、今後の為替相場は円安・ドル高の傾向が見込まれるため、日本株にとってはポジティブな状況にある。第2四半期決算の動向次第では、一段の上昇も期待できそうだ。また、目的的には中間配当を狙った物色も意識しておきたい。

(ご留意事項等)

本資料は、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。当社は、本資料の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、また保証するものではありません。また、本資料内に記載された内容等は本資料作成時のものであり、予告なく変更される場合があります。本資料の利用にあたり、投資に関する最終決定を行う場合は、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

本資料に含まれる情報は、金融市場や経済環境の変化等のために、最新のものではなくなる可能性があります。本資料内で直接または間接的に取り上げている株式は、株価の変動や発行体の経営・財務状況の変化、金利・為替の変動等の要因により、投資元本を割込むリスクがあります。過去のパフォーマンスは将来のパフォーマンスを示唆し、または保証するものではありません。

商号等： あかつき証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号

加入協会： 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

本店営業部	: 03-5641-7810		
八日市場支店	: 0479-72-1331	松阪支店	: 0598-21-6616
成田支店	: 0476-24-2061	長浜支店	: 0749-62-1900
新座志木支店	: 048-473-6441	大阪支店	: 06-6946-9220
武蔵小杉支店	: 044-733-8000	加古川支店	: 079-423-1500
平塚支店	: 0463-22-0920	赤穂支店	: 0791-43-2155
磐田支店	: 0538-33-5211	カスタマーサポートセンター	: 0120-753-960